

2023年度支援事業（ビジネスプランコンテスト）  
課題提起・付加価値創造コース（アイデア募集）

## 採択ビジネスアイデア

アイデア名称：アプリ・水辺へGo！AI画像生成機能拡張によるバージョンアップ

採択者名：石橋 健次

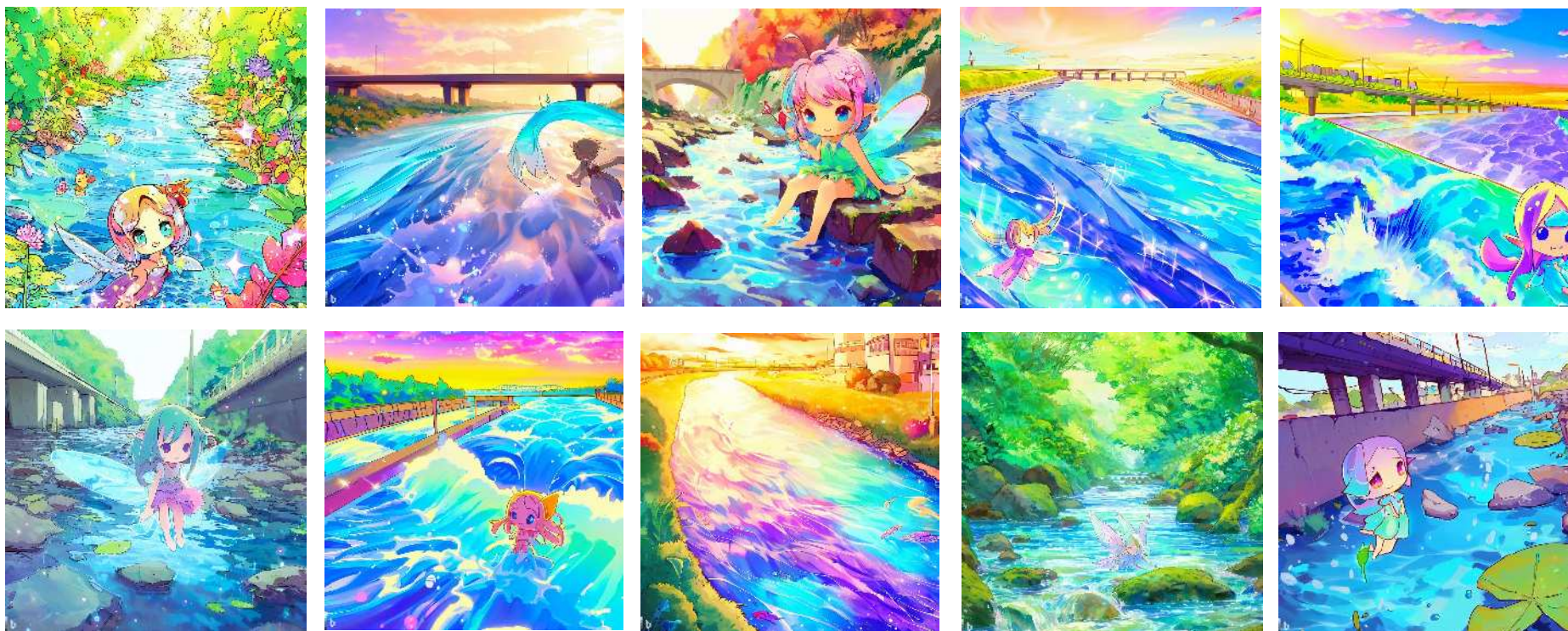
（注）本ビジネスアイデア（原文のまま）は、採択者の希望により公表します。  
本ビジネスアイデアの知的財産権は、採択者が有しています。  
本ビジネスアイデアの無断転載・引用を禁止します。

2023年9月1日

主催者 一般財団法人 水・地域イノベーション財団

イラスト生成機能の拡張により水辺の調査を更に楽しく！魅力的にアップデート！

# 水辺へGo！妖精を探してバージョン



上記のイラストは石橋が DALL-E を使用し、Image Creator で作成した AI 画像。  
イラストに関する著作権はなく、利用可能なことを Microsoft 利用規定にて確認済み。

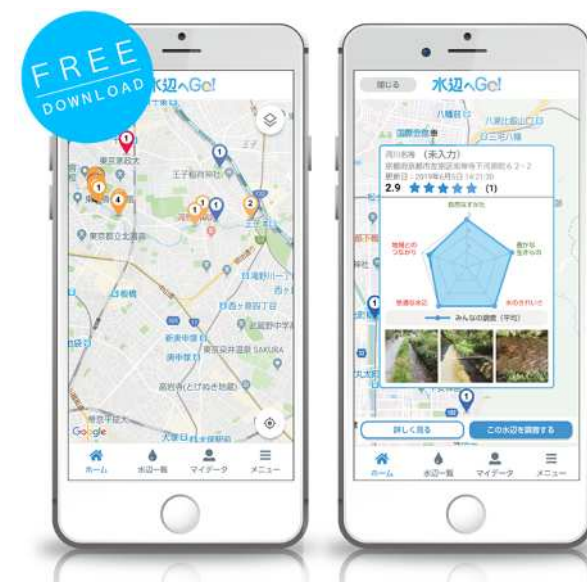
# 応募ビジネスアイデアで対象とする課題及び考案の経緯

- 課題

アプリ・水辺へGo！は調査結果の明瞭記録や情報共有などの優れた機能を有しているが、水辺調査に関心のないユーザー層への訴求力や、反復的な調査への動機づけ要素は不十分と考えられた。

- 考察

アプリ・ポケモンGoの魅力の1つに収集癖を刺激する数多くのポケモンや、レアキャラの存在が挙げられる。当該アプリにもAI画像生成機能を付与することで、収集癖を刺激し利用者数の増加が期待されると考えた。



# 課題解決するための現段階でのアイデア

水辺調査において発生する変数データ「調査日時／位置情報／河川名／調査データ／コメント」などに連動させ、調査対象の水辺を模した唯一無二のイラストをAI生成画像によって作成させる。これにより、同一の水辺調査であっても調査日時や調査データの変化、入力したコメント内容により、写真とは異なる感性での、自然の移ろいゆく美しさ、水のある営みに対する斬新な感受性を刺激するイラストが生成される。

撮影写真・生成画像の人気投票などで娯楽性を高めるとともに、乱数発生により一定程度の割合で「レアキャラ・川の妖精」が誕生する仕組みを設ける。

これによりユーザーの収集癖や射倖心を刺激させ、SNSでの拡散による新規ユーザー獲得も期待される。

注意：安全性確保のための機能追加

- ① 天気予報アプリと連携し、大雨・深夜など水辺調査に危険が伴う状況では画像生成機能は停止
- ② 個人情報や猥褻物などの写真画像はAI検知により登録不可



上記のイラストは石橋が DALL-E を使用し、Image Creator で作成した AI 画像。  
イラストに関する著作権はなく、利用可能なことを Microsoft 利用規定にて確認済み。

Kenji Ishibashi. All Rights Reserved.

# アイデアを実施する場合のスケジュール

2023年10月 アプリ改良アイデアの仕様書作成

2023年11月 アプリ・水辺へGo! 開発メーカーへの説明  
(開発期間等はアプリ開発会社にて算定願います。)

別途、私が防災教育用に作成している災害モンスター・サイガモン図鑑にて雨や水辺の危険と注意事項を紹介することも可能です。



# アイデアを実施する場合に想定される主要メンバー

現時点では個人にて活動のため、本件に関して連携している団体等はありません。

当該企画が採用された場合は、日頃から情報交換を行なっている防災教育普及のNPO団体や災害対策トレーニングの教育団体などと連携可能です。